

令和2年度 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会

日 時 : 令和2年11月15日(日) 理事会終了後～

場 所 : 奈良先端科学技術大学院大学 学際融合領域研究棟2号館 研修ホール
及びオンライン開催

<総 会>

議 題

1. 会長挨拶
2. 前回総会の議事要旨確認 【資料1】
3. 審議事項
 - ・決算について 【資料2】
 - ・会計監査について 【資料3】
 - ・活動計画について 【資料4】
 - ・役員の新任について 【資料5】
4. 報告事項
 - ・同窓会会則の改定について 【資料6】
 - ・活動報告について 【資料7】

配付資料

- ・令和元年度奈良先端科学技術大学院大学同窓会総会(第1回)議事要旨 【資料1】
- ・令和元年度収支報告書 【資料2】
- ・会計監査結果報告書 【資料3】
- ・同窓会の活動計画について 【資料4】
- ・次期役員(案) 【資料5】
- ・奈良先端科学技術大学院大学同窓会会則 【資料6】
- ・同窓会の活動報告について 【資料7】
- ・奈良先端科学技術大学院大学同窓会について(経緯) 【資料8】

令和元年度奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会（第1回）議事要旨

日 時 : 令和元年11月10日(日) 11時10分～11時25分
場 所 : 事務局棟2階 大会議室
出席者 : 清川 清 会長(情報・H6年度入学)
小林 未明 副会長(バ`イ・H6年度入学)
井上 明久 副会長(物質・H10年度入学)
秋貞 盛人 理事(バ`イ・H11年度入学)
上岡 義弘 理事(物質・H21年度入学)
Raula Gaikovina Kula 監査(情報・H20年度入学)
駒井 章治 顧問(バ`イ・H7年度入学)
垣内 喜代三 顧問(理事・副学長) 外16名
陪 席 : 中野教育支援課長 宮本教育支援課課長補佐

議 事 :

議事に先立ち、清川会長からの挨拶及び本会役員の自己紹介を行った。

(前回議事要旨の確認)

1. 前回総会の議事要旨の確認

資料1に基づき、平成30年11月11日(日)に開催された平成30年度第2回同窓会総会議事要旨(案)について、確認した。

(審議事項)

1. 決算について

清川会長から、資料2に基づき、本会の役員の交代について説明があり、審議の結果、原案を一部修正のうえ、承認した。

[一部修正の内容]

- ・ 支出の部の「ホームページ改修費用」を「会員管理システム「パルサイン」導入費用」に修正すること。

2. 会計監査について

Raula 監査から、資料3に基づき、平成30年度会計監査について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 活動計画について

清川会長から、資料4に基づき、活動計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見等)

- ・ 年度末までに令和元年度新入生の加入率60%以上を目指す。加入率の上昇とともに、同窓会活動も更に活性化させる。それに対応するためにも同窓会として事務局を担当する職員を来年4月(目途)までに雇用したい。

4. 役員の交代等について

清川会長から、資料5及び6に基づき、役員の交代等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. 同窓会会則の改定について

清川会長から、資料7に基づき、同窓会会則の改定について説明があり、審議の結果、原案を一部修正のうえ、承認した。

あわせて、修了者に関しては会費の納入をもって、その他奈良先端大と在籍関係がある（あった）者に関しては会費の納入を含む入会の申し出と理事会での承認をもって、正会員になれる旨を確認した。

上記のとおり、総会において、同窓会会則の改正趣旨の了解が得られたことから、同会則上の文言については理事会に一任することを確認した。

[一部修正の内容]

- ・ 準会員の資格は、同窓会会員ネットワークシステムへの登録の有無とは切り離すこととし、修了者を含む本学と在籍関係がある（あった）者についてはすべて準会員に位置付けることとし、準会員を定める規定から「同窓会会員ネットワークシステムへの登録を行った者」を削除する。

(報告事項)

1. 活動報告について

清川会長から、資料8及び9に基づき、活動報告について報告があり、種々意見交換があった。

(主な意見等)

- ・ 同窓会の活動をPRするためにFacebookやTwitterなどのSNSを積極的に活用してはどうか。
- ・ 現在は、大学の終身メールアドレスシステムと同窓会会員ネットワークシステムの間で情報を共有できるようになっているが、過去の修了生の情報共有については個人情報保護の観点から個々に了解を得る必要がある。研究室単位で歴代の修了生情報を管理していることがあるので、研究室を通じて両ネットワーク間の情報共有に関する協力を得ることはできないだろうか。
- ・ 同窓会会員ネットワークシステムを利用するための本人確認（認証）として、大学の終身メールアドレスを活用しているが、過去は在学時のメールアドレスと終身メールアドレスが異なっていた時代もあり、アドレス自体が分からない修了生もいると思う。そういったところをケアすればシステム登録数の増加につながるかもしれない。
- ・ 先日、バイオサイエンス研究科修了20周年の同窓会があり、大学全体の同窓会からの経済支援を受けていたが、経済支援をする場合は、会費納入や同窓会会員ネットワークシステムへの登録の周知を義務化するというのはどうか。

(その他)

- ・ 出席会員から、本学教員による酒気帯び運転での死亡事故にかかる懲戒処分に

関し、社会通念上、軽いとの疑義を持ったので、同窓会として大学に問合せてもらえないかとの意見があった。

以上

令和元年度 奈良先端科学技術大学院大学同窓会 収支報告書

令和元年度収支報告（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

【1. 収入の部】

◆ 南都銀行口座 収入		120,014 円
(内訳)		
令和元年度納入6名分	120,000 円	
平成31年 8月19日預金利息	8 円	
令和 2年 2月17日預金利息	6 円	
◆ ゆうちょ銀行口座 収入		3,479,695 円
令和元年度納入173名分	3,460,000 円	
NAIST OB・OG 懇親パーティー 支援金返金分（令和元年12月7日開催）	19,695 円	
◆ 前年度からの繰越金		7,759,344 円
(内訳)	※前年度収支報告書による	
南都銀行（普通預金）	1,949,783 円	
ゆうちょ銀行（振替口座）	5,809,561 円	

収入合計

11,359,053 円

【2. 支出の部】

◆ 南都銀行口座 支出		1,058,566 円
同窓会納入振込用紙作成費用	27,000 円	
(上記振込手数料)	108 円	
物質創成科学研究科創立22周年記念パーティー支援金（令和元年6月15日開催）	32,000 円	
(上記振込手数料)	540 円	
萩田紀博先生の退官記念環境知能学研究室同窓会支援金（平成31年4月27日開催）	36,000 円	
(上記振込手数料)	540 円	
安田國雄名誉教授を囲んだ同窓会支援金（令和元年5月18日開催）	20,000 円	
(上記振込手数料)	330 円	
駅伝大会（吉川杯）表彰者に対する副賞（賞金）（令和元年11月6日開催）	13,000 円	
駅伝大会（吉川杯）表彰者に対する副賞（祝儀袋）（令和元年11月6日開催）	304 円	
ホームカミングデー懇親会開催費用（令和元年11月10日開催）	47,454 円	
NAIST OB・OG 懇親パーティー支援金（令和元年12月7日開催）	76,120 円	
(上記振込手数料)	550 円	
バイオサイエンス研究科5期生修士修了20周年記念パーティー支援金（令和元年11月9日開催）	52,000 円	
(上記振込手数料)	550 円	
パルサイン月額使用料、会員登録申請機能改修料、英語対応機能オプション追加料	739,010 円	
南都銀行web/バンキング手数料	13,060 円	
◆ ゆうちょ銀行口座支出		73,961 円
ゆうちょ銀行残高照会費用(H30年度残高証明分)	520 円	
INAA同窓会集會支援金（令和元年11月30日開催）	42,000 円	
会費納入振込手数料（173名分）	31,441 円	

支出合計

1,132,527 円

【3. 現在金額】（令和2年3月31日現在）

収入（11,359,053 円）－ 支出（1,132,527 円）

10,226,526 円

(内訳)

南都銀行口座残高	1,011,231 円
ゆうちょ銀行口座残高	9,215,295 円

令和2年11月12日

会計監査結果報告書

奈良先端科学技術大学院大学同窓会 監査

奈良先端科学技術大学院大学

情報科学領域 助教 Raula Gaikovina Kula



下記のとおり会計監査を実施したので報告する。

記

日 時： 令和2年11月12日（木） 15:00 ～ 15:30

場 所： 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学棟

対 象： 会計報告（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

結 果： 監査の結果、前回、令和元年11月10日開催の同窓会総会で行われた、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの監査結果報告後、令和2年3月31日までに発生した金銭の授受・引き出しは、以下（1）～（17）のとおりである。

- （1）同窓会会費振込用紙作成料（27,108円）の支出 ＊振込手数料含む
- （2）令和元年6月15日に開催された「物質創成科学研究科創立22周年記念パーティー」支援金（32,540円）の支出 ＊振込手数料含む
- （3）平成31年4月27日に開催された「萩田紀博先生の退官記念環境知能学研究室同窓会」支援金（36,540円）の支出 ＊振込手数料含む
- （4）令和元年5月18日に開催された「安田國雄名誉教授を囲んだ同窓会」支援金（20,330円）の支出 ＊振込手数料含む
- （5）令和元年11月6日に開催された駅伝大会（吉川杯）表彰者に対する副賞の費用（13,304円）の支出。
- （6）令和元年11月10日に開催されたホームカミングデー懇親会開催の費用（47,454円）の支出。

- (7) 令和元年12月7日に開催された「NAIST OB・OG 懇親パーティー」支援金(76,670円)の支出 *振込手数料含む
- (8) 上記の返金分(19,695円)の収入
- (9) 令和元年11月9日に開催された「バイオ5期生修士修了20周年記念パーティー」支援金(52,550円)の支出 *振込手数料含む
- (10) 会員管理システム「パルサイン」月額使用料、会員登録申請機能改修料、英語対応機能オプション追加料金(739,010円)の支出
- (11) 南都銀行webバンキング手数料(13,060円)の支出
- (12) 令和元年11月30日に開催された INAA 同窓会集会の支援金(42,000円)の支出
- (13) ゆうちょ銀行残高照会費用(520円)の支出
- (14) 会費納入振込手数料(31,441円)の支出
- (15) 同窓会口座預金利息(南都銀行分14円)の収入。
- (16) 同窓会費(ゆうちょ銀行入金分3,460,000円)の収入
- (17) 同窓会費(南都銀行入金分120,000円)の収入

※ 帳簿・領収書等と収支報告書の金額は一致していることから、監査完了とした。

令和 2 年 1 1 月 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会資料

審議事項 活動計画について

文責 会長 清川 清 (情報 H6 年博士前期課程入学)

■1. 令和 3 年度予算案について

- ・当該年度の支出額は前年度の会費収入から決定する。
- ・年度末までに令和 2 年度新入生の加入率 60%以上を目指す。

収入の部				
	単価	学生数	納付者 (加入率)	計
終身会費(修士からの入学者)	20000	352	169 (0.48)	3380000
終身会費(博士からの入学者)	20000	62	2 (0.03)	40000
寄付	10000	0		0
合計				3420000
支出の部				
	単価	員数		計
会員管理システム PalSyne 利用料		26950	12	323400
会員管理システム PalSyne 改修費		500000	1	500000
事務員雇用費 (2000 円 x 8 時 / 日)		16000	52	832000
ウェブ維持管理費		20000	12	240000
学位記ケース		1386	400	554400
同窓会主催イベント飲食費		150000	1	150000
同窓会主催イベント講師招聘費・謝金		50000	1	50000
同窓会開催支援費		50000	10	500000
新入生歓迎会開催支援費		100000	1	100000
オンライン会議ライセンス料 (zoom)		45600	1	45600
その他(オンラインバンキング利用料, 振込手数料など)		30000	1	30000
予備費(和文英訳, 積立てなど)		94600	1	94600
合計				3420000
収支				0

■2. 新しい企画の提案について

- ・新入生歓迎会の開催・開催支援
- ・オンライン集会の開催・開催支援
- ・東京フォーラム連動集会の開催・開催支援
- ・その他

■3. 会員増強の施策について

- ・ 在校生の入会
 - メールでのお願い
 - トップダウンでのお願い
- ・ 修了生の入会
 - メールでのお願い
 - 研究室を通じたお願い
 - ハガキ・電話などでのお願い
- ・ 魅力的なサービスの増強

■4. 事務局職員の雇用について

- ・ 社労士との打合せ, 業務内容・雇用開始時期の検討など
 - 雇用保険 (20 時間/週以上働き、31 日以上継続して雇用される見込がある場合) は不要
 - 労災保険は必要
 - 費用の例: 労災保険加入手続き (1.5 万円), 雇用契約書作成費用 (1 万円), スポット 1 案件 (3 千円~)

■5. その他

以上

役員名簿(案)

	氏名	所属・入学年度・役員任期	任期区分
会長	きよかわ きよし 清川 清	情報 H6年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任
副会長	こばやし みめ 小林 未明	バイオ H6年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任
	いのうえ あきひさ 井上 明久	物質 H10年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任
理事	かんばら まさゆき 神原 誠之	情報H9年度入学 / H30.11総会～R2.11総会	再任
	あきさだ もりと 秋貞 盛人	バイオH11年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任
	うえおか よしひろ 上岡 義弘	物質H21年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任
	おかむら かつとも 岡村 勝友	バイオH10年度入学 / R1.11総会～R3.11総会	任期中
監査	いしかわ やすあき 石河 泰明	物質 H10年度入学 / R1.11理事会～R3.11理事会	任期中
	らうら かいこびな くら Raula Gaikovina Kula	情報H20年度入学 / H30.5理事会～R2.5理事会	R2.5に遡及して再任
顧問	かきうち きよみ 垣内 喜代三	本学理事・副学長 / R1.11総会～R3.11総会	任期中
	こまい しょうじ 駒井 章治	バイオH7年度入学 / H30.5総会～R2.5総会	R2.5に遡及して再任

奈良先端科学技術大学院大学同窓会会則 <抜粋>

2018年11月11日改定

第4章 役員及び職員

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 2名
- (3)理事 若干名
- (4)監査 2名
- (5)顧問 若干名

第6条 役員は次により選出する。

- (1)会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (2)副会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (3)理事 会長及び副会長が推薦し、総会で承認された者
- (4)監査 会長が推薦し、理事会で承認された者
- (5)顧問 理事が推薦し、会長が承認した者

2 会長及び副会長は、理事を兼ねる。

第7条 会長、副会長、理事、監査及び顧問の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 役員に欠員を生じた場合には、理事会において選出し、その任期は残存期間とする。

第8条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、副会長のうちの1人がその職務を代理する。

3 理事は、会務を処理する。

4 監査は、会務を監査する。

5 顧問は、会の運営について、会長、副会長及び理事の相談に応じ、また助言を行うことができる。

奈良先端科学技術大学院大学同窓会会則

20182019年11月11日改定

第1章 総則

第1条 本会は、奈良先端科学技術大学院大学同窓会と称し、本部を奈良先端科学技術大学院大学内に置く。

第2章 目的及び事業

第2条 本会は、会員相互の親睦を図り、併せて奈良先端科学技術大学院大学(以下、大学という。)建学の目的及び使命の達成に寄与することを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の親睦
- (2) 大学の教育・研究活動の支援
- (3) 会員名簿の管理及び会誌の発行
- (4) その他本会の目的の達成に必要な事業

第3章 会員

第4条 本会の会員は、次に掲げる正会員、特別会員、及び賛助会員、及び準会員とする。

(1)正会員

奈良先端科学技術大学院大学を修了した者、または奈良先端科学技術大学院大学に在籍中または在籍したことがあり入会の届け出をし、理事会で承認された者

(2)特別会員

大学の教職員(退職者を含む。)及び正会員の推薦により理事会で承認された者

(3)賛助会員

本会の目的に賛成し、本会に対し多大の援助をした法人又は個人で、正会員の推薦により理事会で承認された者

(4)準会員

奈良先端科学技術大学院大学を修了、在籍中または在籍したことがある者

第4章 役員及び職員

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 2名
- (3)理事 若干名
- (4)監査 2名
- (5)顧問 若干名

第6条 役員は次により選出する。

- (1)会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (2)副会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (3)理事 会長及び副会長が推薦し、総会で承認された者
- (4)監査 会長が推薦し、理事会で承認された者
- (5)顧問 理事が推薦し、会長が承認した者

2 会長及び副会長は、理事を兼ねる。

第7条 会長、副会長、理事、監査及び顧問の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 役員に欠員を生じた場合には、理事会において選出し、その任期は残存期間とする。

第8条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、副会長のうちの1人がその職務を代理する。
- 3 理事は、会務を処理する。
- 4 監査は、会務を監査する。
- 5 顧問は、会の運営について、会長、副会長及び理事の相談に応じ、また助言を行うことができる。

第5章 会議

第9条 本会の会議は総会及び理事会とする。

第10条 総会は、全正会員で構成し、会長が必要と認めたととき、会長が招集する。

2 総会は、2週間前までに議案、日時、場所を公示し、会長が招集する。

3 総会は、必要に応じて電子会議で開くことができる。

4 総会は、次の事項について決議する。

(1) 予算の決定及び決算の承認

(2) 会の運営方針及び会則の制定改廃

(3) 会長、副会長及び理事の選出

(4) その他

5 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決する。可否同数のときは議長がこれを決する。

第11条 理事会は、会長、副会長、理事で構成し、本会の予算、決算、及びその他本会の運営に関する重要事項を審議する。また本会の運営に関して企画、立案し及びその業務を執行する。

2 監査及び顧問は、会長が意見・助言を求める必要がある場合は、参加することができる。

第12条 理事会は、それぞれの構成員からの要請により会長が必要と認めるとき、随時開催することができる。

2 理事会は、過半数の出席を必要とし、出席できないときは、委任状により議決を委任することができる。

第6章 経費

第13条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

第7章 会計

第14条 会費は、永年会費として2万円とする。

第15条 会費は、原則として奈良先端科学技術大学院大学入学時に納入するものとする。

第16条 納入した会費は、原則として返還しない。

第17条 寄付金は、理事会の承認により受領することができる。

第18条 本会の会計年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

第19条 本会の会計の決算は、毎年度監査を受けた後、総会の承認を得なければならない。

第8章 改廃

第20条 会則の改廃は、総会において、出席正会員の3分の2以上の賛成を必要とする。

附則

この会則は、平成22年11月13日から施行する。

附則

この会則は、平成30年11月11日から施行する。

附則

この会則は、令和元年11月10日から施行する。

報告事項 活動報告について

文責 会長 清川 清（情報 H6 博士前期課程入学）

■1. PalSyne について

ワンネットシステム（株）の同窓会会員管理に特化したクラウドソリューション（<https://palsyne.com/>）を2019年2月に導入・運用しています。2020年11月9日現在、841（昨年358）名に登録いただいています。

- ・新規会員登録ページ

<https://apply.palsyne.net/u-naist/register.aspx>

- ・PalSyne ログインページ

<https://pu.palsyne.net/u-naist/>

■2. 同窓会活動の周知・同窓会入会案内の配布

令和元年度新入生（春入学・秋入学）に対して、入会案内・振込用紙を送付しました。また、以下の機会において、同窓会の活動を案内し入会を呼びかけました。

- ・令和元年度学位記授与式（2020年3月22日）（清川の祝辞は別紙1参照）
- ・新入生（博士前期課程）オリエンテーション（2020年4月2日）（スライドは別紙2参照）
- ・新入生（博士後期課程）オリエンテーション（2020年4月6日）（スライドは同様のため割愛）
- ・新入生（博士前期・後期課程）オリエンテーション（2020年10月2日）（スライドは同様のため割愛）

■3. 新入生の同窓会会費の納付状況

- ・令和2年度新入生（春入学）の会費納付率は11月9日現在で、約34.2%です。

—日本人・博士前期課程の約半数が納付済みであるが、留学生や博士後期課程学生の納付率が低い。

新入生	学生区分	学生数	納付者	納付率
日本人	M	307	146	47.6%
	D	66	7	10.6%
留学生	M	40	5	12.5%
	D	58	3	5.1%
計		471	161	34.2%

■4. 同窓会集会の報告

以下の同窓会集会が開催されました。実地開催の集会については以下のとおり開催支援を行いました。

- ・2019.11.30 (INAA) INAA Gathering 2019 in PENS, Surabaya (42,000円)
- ・2019.12.06 (バイオ) 5期生修士修了20周年記念パーティー (52,000円)
- ・2019.12.07 (同窓会主催) NAIST OB・OG 懇親パーティー (56,425円)
- ・2020.09.12 オンライン INAA 同窓会 (Online NAIST Alumni Reunion 2020) (支援なし)

(以下参考)

支援条件：

- ・10名以上が参加する会であること
- ・公序良俗に反しない会であること
- ・参加者に対して NAIST 同窓会からの援助があることを周知すること
- ・会の終了後1週間以内に 1) 名簿（氏名・修了年）、2) 300字程度の報告および 3) 集合写真1枚(JPG等の電子ファイル)を提出すること。

支援金額：

- ・参加会員1名につき2,000円、総額で100,000円を上限とする。
- ・応募者多数の場合など、希望に添えない場合がある。

===== 応募様式 =====

代表者氏名・修了年・出身研究科（領域）：

開催予定日時：

開催内容：

支援希望額・使途：

参加予定者氏名・修了年・出身研究科（領域）：

=====

■5. キャリア支援係との連携

- ・各種イベントの共催
 - 2020.08.12 Career meeting with ALUMNI（留学生向け修了生講演会、別紙3参照）清川が挨拶
 - 2020.10.06 NAIST 同窓生講演会（別紙4参照）清川が挨拶

■6. ホームページの改修

2020年4月に新規同窓会ホームページ（<http://alumni.naist.jp>）を公開しました（別紙5参照）。英語化も進めており、現在業者の作業待ちです。

■7. 各種イベントの検討

下記のイベントを企画しておりましたが、コロナ禍で中止いたしました。オンライン開催を含めて、今後さまざまな活性化案を検討していきます。

- 2020.04.11 2020 NAIST Welcome Party（公認サークルの学生が主体的に企画・同窓会が支援）
- 2020.10.26 奈良先端大東京フォーラム2020と連動した東京現地開催の同窓会集会

以上

【同窓会会長 祝辞】

奈良先端科学技術大学院大学を修了される皆さん、本日は大変おめでとうございます。ご両親、ご家族の皆様ならびに関係各位の皆様にも、心よりお祝い申し上げます。

これまでに、奈良先端大の修了生は約 9,000 名を数えます。多くの先輩方が国内外の大学、研究機関、大企業などで活躍しており、奈良先端大のブランドを不動のものにしています。皆さんが社会で活躍することで、その価値をさらに高めていってくださることを期待しています。

奈良先端科学技術大学院大学 同窓会では、修了生や在学学生を支援する様々な事業を展開しています。皆さんが社会に出た後に、本学で学んだことに誇りを感じたり、本学との繋がりを実感したりする機会が多々あることと思います。また、そうした有り難みは年を経るごとに強まっていくことでしょう。ぜひ本学同窓会に御入会いただき、その繋がりを最大限に活用していただければと思います。

私自身は、1998 年に博士後期課程を修了した本学の 2 期生です。私が入学した当時は、まだ修了生もほとんどおらず、本学の知名度は現在とは比較にならないものでした。奈良先端大の魅力は知名度があることでもなく、歴史があることでもありません。世界で活躍する先生方と、熱い志をもった学生が結集して、新しいことにチャレンジする気概に溢れていることが、最大の魅力だと思います。そして、その思いは 20 年以上経った今、ますます強まっています。

新型コロナウイルスの騒動は、我々ひとりひとりが地球規模で密接につながりあっていることや、我々が強固だと信じていた現代社会が実はもろくて弱いことを、図らずも深く実感する機会となりました。地球温暖化や少子高齢化など喫緊の課題が山積し、AI をはじめとする先端科学技術が社会のあり方を根底から変えつつあります。常に地球規模で物事を考える姿勢、変化を恐れずにむしろ追い求める姿勢、ピンチをチャンスと捉えて困難を楽しむ姿勢、がこれまで以上に重要な時代と言えるでしょう。

入学以前に所属していた大学や高専などを飛び出して、新しいことにチャレンジしようという思いで奈良先端大の門を叩き、本日修了する皆さんは、こうした時代の要請にふさわしい心構えを身につけていると思います。皆さんが日々奈良先端大で学んできたことを発揮すれば、社会に出てからも大活躍されることは間違いない、そう確信しています。社会に巣立つ皆さんひとりひとりの活躍が、人類の未来を変えていきます。それぞれのお立場で、世界を少しずつ良くしていってくださることを願います。

最後になりましたが、改めまして、本日は修了おめでとうございます。

奈良先端科学技術大学院大学 同窓会 会長 清川 清

Congratulatory remarks

Chairperson of the NAIST Alumni Association

I would like to express my congratulations to all of the graduates here today and to your parents, relatives and those who supported you through your studies.

As of today, NAIST has conferred roughly 9,000 degrees. Many of the graduates before you are active in universities, research institutes, and large corporations both domestically and abroad, assuring the value of the NAIST brand. I expect that this value will be raised even higher with your entering into the workforce.

The NAIST Alumni Association is developing various programs to support both graduates and current students. After graduation, I feel that there will be many instances when you will have a sense of pride towards your studies at NAIST and many opportunities where you realize your connections with NAIST. Gratitude for this will grow over time. I hope all of you will join the Alumni Association and make full use of these ties.

I myself completed the doctoral course here in 1998 as part of the second class of students accepted to NAIST. When I entered NAIST, there were almost no graduates and NAIST's reputation was nowhere near what it is today. The appeal of NAIST was not its reputation or its history. Globally active professors and passionate students had come together with the boldness to challenge the unknown, and this was the most appealing part of NAIST. Even today, with more than twenty years having past, this appeal is stronger than ever.

The current novel coronavirus outbreak is an unprecedented opportunity to truly understand how much each of us is closely tied together on a global scale and how delicate and weak the modern society we believed to be strong actually is. In response to the mountain of issues we face, such as global warming and an aging population with a declining birthrate, AI and other advanced science and technology are changing society as we know it from its foundations. It can be said that the ability to approach things on a global scale, to choose to investigate without fearing change, and to revel in difficulty and see it as an opportunity instead of a setback is more important today than ever before.

You have all chosen to leave your original universities and institutions to challenge yourself in a new environment by entering the gates of NAIST, and I feel that you have the outlook and abilities to respond to the demands of this new era. Making use of what you have learned through your studies at NAIST, I am confident that you will enter into society and achieve great successes. The work of each of you as you enter into the workforce will change the future of humanity. I hope that each of you will make the world a better place in your own way.

Finally, I would like to once again congratulate you on your graduation.

KIYOKAWA Kiyoshi

Chairperson of the NAIST Alumni Association



 奈良先端科学技術大学院大学同窓会 会長
 情報科学領域 清川 清
**奈良先端科学技術大学院大学
 同窓会について
 ABOUT NAIST ALUMNI
 ASSOCIATION**

無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学



自己紹介 Self Introduction

- 平6年 情報科学研究科(当時)入学
1994 Admission to Grad. School of Info. Science
VRを用いた設計支援システムの研究に従事
Worked on a Design System Using Virtual Reality
- 平10年 博士後期課程修了
1998 Ph.D. in Engineering
- 平10～29年 情報通信研究機構、大阪大学などで勤務
1998 – 2017 Worked for NICT, Osaka University etc.
- 平29年 情報科学研究科(当時)教授
2017 Professor at Grad. School of Info. Science
- 平30年 NAIIST 同窓会会長
2018 Chairperson of Alumni Assoc.



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学



**同窓会の役割
 Roles of Alumni Association**

- 大学は生涯に亘る**人的ネットワーク**を築く場
University is a place to establish lifelong human network
- 同窓会は大学と社会との**架け橋**
Alumni assoc. is a bridge between university and the society
- 社会で活躍するOB・OGと**知り合い、
交流を深めることを支援**
It supports to get to know and deepen
the relationship with graduates who are
active in the society



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学



**NAIST 同窓生
 NAIST Alumni**

- 平成7 第1期生修了
1995 First graduates
- 修了生数 博士前期 8,332名
博士後期 1,701名 (令和2年4月1日時点)
Graduates: Master's course 8,332
Doctoral course 1,701 (as of April. 1, 2020)




高橋 和利 (H16修了)
Kazutoshi Takahashi
(Ph.D. in 2004)

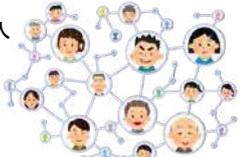
無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学



**NAIST 同窓会の沿革
 History of NAIST Alumni Association**

- 平12年 同窓会設立
2000 Established the Alumni Association
- 平22年 NAIST中期目標に修了生ネットワーク充実を明記
2010 Declared to vitalize networking with graduates in
the NAIST mid-term plan
- 平31年 同窓会会員システムを導入
2019 Introduced Alumni
Management System



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学



**NAIST 同窓会の活動
 Activities of NAIST Alumni Association**

- 会員相互の親睦**を図り、NAIST建学の**目的及び使命の達成**に寄与
Promote mutual friendship among members, and contribute to the
achievement of the purpose and mission of NAIST
- ホームカミングデー開催、表彰**
Homecoming Days, recognition of excellent students and alumni
- 海外支部の設置** (タイ、インドネシア)
Establishment of overseas branches
(Thailand, Indonesia)
- NAISTネット** (修了生検索、終身メール転送)
NAIST NET communication website
(alumni members search,
permanent email addresses)



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits-

奈良先端科学技術大学院大学

平成29・30年度 ホームcomingデー
Homecoming Days in 2017 / 2018



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

NAIST 同窓会の活動(つづき)
Activities of NAIST Alumni Association (cont'd)

- 活躍する修了者による**講演会**の企画
Invite and host lectures by active graduates
- 在学生向けの**就職支援事業**などの企画
Create employment support projects for students
- 同窓会集会に対する**開催支援**
Management of reunion support funds for members



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

開催支援の例 (バイオ5期生修了20周年記念パーティ)
Example of Reunion Support



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

会員の特典
Member Benefits

- 在学生向けの**就職支援事業**などにおいて**優遇**される場合がある
Members will be given priority for the employment support project
- 各種表彰の**選考対象**となる
Members are entitled to receive various awards from the Association
- 同窓会集会開催支援金の**支給対象**となる
Members are eligible for the support of alumni gatherings
- 同窓会システムで修了生(OB・OG等)を**検索**できる
Members can search graduates on the assoc. system
- ホームページやメーリングリストにて**各種案内や告知を発信**できる
Members can post invitations and announcements via the association website and mailing list



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

入会方法
How to Join

- 準会員登録 (無料)
Associate Member Registration (Free)
NAIST同窓会会員ネットワークシステムへの登録
Register to NAIST Alumni Assoc. Network System
<https://apply.palsyne.net/u-naist/register.aspx>
- 正会員登録
Regular Member Registration
永年会費 2万円 (一生涯追加費用なし)
One-time membership fee 20,000 JPY
(no subsequent additional costs)

入学手続きの書類に同封の振込用紙にて支払い
A payment slip can be used that came with admission documents




無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

奈良先端科学技術大学院大学
同窓会にぜひご入会ください

PLEASE JOIN
NAIST ALUMNI ASSOCIATION



無限の可能性、ここが最先端 -Outgrow your limits- 奈良先端科学技術大学院大学

Career meeting with ALUMNI

By Webex system

~Knowledge sharing with NAIST juniors~

Monday August 17, 2020 17:30-18:45



Location: AI, Inc. Seminar Hall

*Presenters will join the event by Webex system.

Division for Career Development will provide a “**knowledge sharing opportunity**” with NAIST alumni for current international students.

Event topics

- Job hunting activities “What I did in my case”
- My current roles and responsibilities as researcher/ engineer
- Free discussion

◆ Agenda

Time	Topic	Presenter
17:30~	Opening remarks	Shinjoh (Adjunct Professor) Ohigashi (Adjunct Lecturer)
	Company name	Alumni presenter (Graduate area)
17:40~	Schneider Electric Japan Holdings Ltd.	Dr. Elder AKPA A. H. (Information Science)
17:55~	Pharma Foods International Co., Ltd.	Dr. MONWAN WARUNTHORN (Biological Science)
18:10~	Alchip Technologies, Limited	Dr. Lin Tengda (Materials Science)
18:25~	Q&A	All alumni

◆ **Eligible participants: all international students in NAIST**

◆ **How to register and join this event:**

Please access to the following URL before **August 11**.

<https://business.form-mailer.jp/fms/6178918c126550>



When we receive your registration mail, we will inform WebEx URL and related information.

Organizer: Division for Career Development
Contact: career-ryugaku@ad.naist.jp

第2回NAIST同窓会 講演会

事前登録制

～博士OB・OGに学ぶキャリアデザイン～

2020年 10月6日(火) 15:30-17:30

会場：オンライン開催

**対象者：全学生およびポスドク、教員、修了生**

博士後期課程の学生はもちろん、
博士後期課程への進学を予定・検討しているM1学生、
M2学生の皆さん 本学博士OB・OGの企業等での活躍を知る
貴重な機会ですので、是非ともご参加ください!!

15:30

開会挨拶 山下 俊英(キャリア支援室 UEA)
清川 清(NAIST同窓会 会長)

15:35

情報科学研究科OB講演 樺 惇志氏 (株)デンツーアイティールボラトリ
「博士後期課程を修了し、大学および民間企業に就職して(仮)」

16:10

バイオサイエンス研究科OB講演 仲谷 豪氏 (長瀬産業株)
「博士後期課程を修了し、民間企業に就職して(仮)」

16:45

物質創成科学研究科OB講演 加藤 有香子氏 (産業技術総合研究所)
「博士後期課程を修了し、研究所に就職して(仮)」

17:20

閉会挨拶 垣内喜代三(理事・副学長)

<参加方法>

以下URLより事前登録をお願いします。(10月5日17時まで)
【事前登録URL】(↓クリック)

<https://business.form-mailer.jp/lp/b6ba9ff3129902>



EVENTS イベント情報

もっとみる >

<p>October 16</p>  <p>2020/10/16 ホームカミングデーの開催について</p>	<p>August 22</p>  <p>2020/08/22 オンラインINAA同窓会のお知らせ</p>	<p>December 02</p>  <p>2019/12/02 令和元年度 NAIST OB・OG懇親パーティーのご案内</p>	<p>November 01</p>  <p>2019/11/01 令和元年度ホームカミングデーの開催について（ご案内）</p>
--	--	--	---

NEWS 新着情報

もっとみる >

全て	活動報告	お知らせ	
<p>April 26</p>  <p>お知らせ 2020/04/26 ウェブサイトリニューアルしました</p>	<p>December 07</p>  <p>活動報告 2019/12/07 令和元年度 NAIST OB・OG懇親パーティーを開催しました！</p>	<p>December 06</p>  <p>活動報告 2019/12/06 バイオサイエンス研究科5期生修士修了20周年記念パーティーを開催しました！</p>	<p>November 30</p>  <p>活動報告 2019/11/30 INAA Gathering 2019 in PENS, Surabaya</p>
<p>November 10</p>  <p>活動報告 2019/11/10 令和元年度ホームカミングデーを開催しました！</p>	<p>June 15</p>  <p>活動報告 2019/06/15 物質創成科学研究科創立22周年記念パーティーを開催しました！</p>	<p>May 18</p>  <p>活動報告 2019/05/18 2019年5月18日に安田國雄名誉教授を囲んだ同窓会を開催しました！</p>	<p>April 27</p>  <p>活動報告 2019/04/27 萩田紀博先生の退官記念環境知能学研究室同窓会を開催しました！</p>



奈良先端科学技術大学院大学同窓会について（経緯）

- 平成 7年 2月 第1期生の修了を控え、修了生と大学、また修了生相互の連携を図るため、大学主導で同窓会設立に向けた検討開始
- 平成12年 3月 同窓会を設立（学生課が事務支援）
城和貴氏（現・奈良女子大学教授）を会長とし、評議員等の役員24名を選出
- 平成13年 9月 同窓会運営を同窓会役員に移行
- 平成16年 4月 国立大学法人化
中期計画に、同窓会支援体制整備を明記
- 平成19年 4月 城同窓会会長及び学内に在籍する修了生3名を中心に、同窓会の再構築に向けて検討を開始（学生課が事務支援）
- 平成20年 3月 設立からの収支報告書を作成し、監査を実施
- 平成21年10月 学内に在籍する修了生6名を中心に、W. Gを設置し、現会長及び評議員の了承を得て、組織の見直しを検討（学生課が事務支援）
- 平成22年 4月 第2期中期計画に、修了生とのネットワークの充実を明記
- 平成22年 7月 学内に在籍する修了生3名が、新たなW. G委員として加わる。
- 平成22年11月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
- 平成23年10月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
- 平成24年11月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
修了生の高橋 和利さんに対し、同窓会荣誉賞を表彰
- 平成25年10月 同窓会総会及び東京リユニオン（同窓会パーティー）を開催
- 平成26年12月 同窓会総会を開催
- 平成27年11月 同窓会総会を開催
- 平成28年11月 ホームカミングデーを開催
- 平成29年11月 ホームカミングデーを開催
- 平成30年 2月 同窓会理事会を開催
- 平成30年 5月 同窓会理事会・総会を開催
- 平成30年 8月 同窓会理事会を開催
- 平成30年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催
- 令和元年5月 同窓会理事会を開催
- 令和元年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催